クリーク農業システムの再構築と佐賀農業の可能性

九州農政局筑後川下流右岸農地防災事業所長　諸岡　弘文

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、日頃から農政の推進、農業農村整備事業ととりわけ国営土地改良事業の推進に格別のご尽力とご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。

国営農地防災筑後川下流右岸事業所は、佐賀平野において法面崩壊と土砂堆積が進行しているクリークの改修整備を行い、広域的な災害を未然に防止するとともに、農業生産の維持、農業経営の安定、国土の保全を図ることを目的として、平成24年度から事業を実施しています。

本事業は、受益面積約1万800haのクリーク約178kmを改修する計画となっており、現在、約73kmの改修を終え、42・2%の進捗となっています。

さて、昨年は、佐賀県では農地・農業用施設等の被災金額が直近10年で一番多い年となっており、近年の異常気象に対する備えが益々重要になってきております。

このような中、当事業が進めている国土強靭化にむけたクリーク整備は、平成30年度において16ヶ所（合計16km）で鋭意改修工事を進める予定となっております。

クリークが存在する佐賀平野は、急峻な背振山地が背後に広がっている一方で、有明海の干満作用によって土砂が堆積された干拓地が低平地として長い歴史の中で陸地化されているため、大雨が降ると水はけが悪く様々な箇所で湛水被害を引き起こし、日照りが続くと渇水に陥りやすい特徴を持っています。

このため、安定的な用水供給を確保する目的で筑後川大堰にその水源を求めて昭和52年から国営筑後川下流事業がスタートし、今年3月をもって完了致します。これらの複数の国営事業の効果が相まって佐賀平野では、米、麦、大豆等を作付けする土地利用型農業を積極的に展開している農業生産の最大基地となっており、耕地利用率が全国1位となっています。

一方、クリークは、成富兵庫茂安が1600年以降に構築された農業システムの一つであり、長い歴史の中で地域住民が補修履歴を繰り返して地域を守ってきた歴史があります。地域の湛水被害の防止に重要な役割を果たす施設として、将来にわたり維持保全していくべき大切な資源であると考えております。

このため、大切な資源を地域全体で維持保全すべき仕組みづくりの構築が不可欠であり、急激な農村地域の少子・高齢化の進行に対処すべき課題に対して環境学習会やワークショップ、ごみくい等の伝統行事の復活など様々な取組を行っております。

また、農林水産業を取り巻く技術は急速に変化しており、農業のAI化、ICT化の波が押し寄せている中、スマート農業の推進が急務となっており、佐賀平野においてもそのポテンシャルはかなり高いところです。

今後、佐賀県及び関係市町担当部局と綿密な連携を図りながら、地域の皆さまのニーズに応えられるよう事業所一丸となって推進する所存ですので、なお一層のご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

最後に皆さまにとって実りある一年になることを願いまして、新年のご挨拶とさせて頂きます。

国スポに向け駅周辺の整備推進

佐賀市長　秀島　敏行

新年明けましておめでとうございます。輝かしい新春をお迎えになられました皆様に、謹んで新年のお喜びを申し上げます。

昨年は、11月末に、蓮池町の見島地区で行われている来訪神行事「見島のカセドリ」がユネスコ無形文化遺産に登録されることが決まりました。江戸時代から地域の人々に大切に受け継がれてきたこの行事が国際的に評価され、大変嬉しく思っています。また、2012年のJ1昇格以来の厳しい戦いを強いられたサガン鳥栖も、最終戦でJ1残留を決めてくれました。私は、サポーターの皆さんと一緒に応援する中で、地域密着型プロスポーツが地域に元気や連帯感といった良い効果をもたらしてくれていると感じました。

今年は、2023年に佐賀で開催されます国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けての準備期間に入ります。また、用地買収などが進められ、インターチェンジへのアクセス道路も整備しているところです。また、佐賀唐津道路（佐賀道路）につきましては、調査、設計などが進められています。これらの道路の一日も早い完成に向けて、国や県と協力して推進してまいりたいと考えております。

結びに、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げますと共に、引き続き、佐賀市政へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

総合建造物解体・産業廃棄物処理業
真生工業株式会社
代表取締役　中島　功
本社
〒846-0031 佐賀県多久市多久町757-5
TEL0952-71-9010 FAX0952-71-9007
E-mail info@sinseikougyou.jp
URL http://sinseikougyou.jp/
岡事業所(産業廃棄物処理場)
〒846-0031 多久市多久町3555-53
福岡事業所(産業廃棄物中間処理場)
〒818-0131 太宰府市水城2丁目629番2
ISO14001 認証取得 環境マネジメントシステム
優良産廃処理業者認定

この素晴らしい故郷を、未来の子ども達のために
AGGRESSIVE COMPANY
富士建設株式会社
代表取締役　溝口隆治
所在地　佐賀県杵島郡白石町大字遠江303-13　TEL：0952-84-2217　FAX：0952-84-6658

電気・空調管・情報通信・リニューアル
株式会社 九電工 佐賀支店
上席執行役員支店長　大嶋　知行
〒840-0804 佐賀県佐賀市神野東2-6-26 Tel.0952(33)2002 Fax.0952(31)8609

謹んで初春のお慶びを申し上げます
一般財団法人 九州電気保安協会 佐賀支部
〒849-0936　佐賀市鍋島町大字森田104-7
TEL:0952-31-4254　FAX:0952-31-6207
佐賀事業所／鳥栖事業所／武雄事業所／佐賀北事業所
ECねっとシステム 電気の「見える化」で省エネをサポート

電気・電気通信・空調管工事　設計・施工・保守
株式会社 有明電設
代表取締役　江口　和味
本　社／佐賀市兵庫北五丁目16番11号　TEL 0952(31)8141 FAX 0952(32)2179
営業所／唐津・鳥栖・武雄・伊万里